

2021年3月5日

## 新型コロナウイルスのワクチン接種について 医師向け

国内では2021年2月に、ファイザー社とビオンテック社が共同開発したmRNAワクチンが特例承認されました。

アストラゼネカ社のウイルスベクターワクチンは2月5日に承認申請が行われ、モデルナ社のmRNAワクチンは国内で進行中の臨床試験の結果を受けて承認申請される見通しです。

2021年2月20日の時点で接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。

免疫抑制療法（ステロイド内服薬、免疫抑制剤）をうけている天疱瘡や類天疱瘡患者に対するmRNAワクチン接種に関しては十分な情報がありませんが、国外からは以下のような見解が示されています。

- (1) 高齢者や基礎疾患を有する者にも健常人同様にmRNAワクチン接種が推奨される
- (2) 天疱瘡や類天疱瘡に対する免疫抑制療法はmRNAワクチン接種の禁忌とならない
- (3) 現在免疫抑制療法中でもmRNAワクチン接種に際して治療を中断する必要はない

ウイルスベクターワクチンに関しては、生ワクチンではありませんが、推奨度や注意喚起については言及されていません。

ワクチン接種の施行を決める際は、医師患者間で安全性と有効性についての留意点を十分に共有したうえで、最終的に患者本人の意向を確認することが望ましいと考えられます。

最新情報が厚生労働省HPに掲載されますので適宜参考にしてください。

### 参考

厚生労働省（新型コロナウイルス感染症について）：[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html#houshin](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#houshin)

新型コロナワクチンについて

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_00184.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html)